

# 日本保健科教育学会 第6回研究大会 プログラム

テーマ「感染症についての保健の授業を考えるー新型コロナウイルス感染症をめぐってー」

Zoom入室開始(9:30-)

開会式(10:00-10:10)

特別講演(オンデマンド配信)

インタビュー形式の特別講演を期間限定で配信(12/5-12/11)

岡部 信彦先生に聞くー保健教育に期待することー

岡部 信彦氏(川崎市健康安全研究所所長、内閣官房参与)

シンポジウム(10:10-12:30)

テーマ「感染症の授業を考える」司会:杉崎 弘周(新潟医療福祉大学)

調査報告者:岡崎 勝博(東海大学)

シンポジスト:小倉 加奈子(順天堂大学医学部附属練馬病院)

齋藤 治俊(前・岐阜聖徳学園大学)

近藤 真庸(前・岐阜大学)

研究発表(13:00-15:10)

研究発表① Room 1 座長:小浜 明(仙台大学)

13:00 研-1 中学生のストレス対処の経験

杉崎 弘周(新潟医療福祉大学)、物部 博文(横浜国立大学)、片岡 千恵(筑波大学)

13:15 研-2 中学生における精神疾患に関する教育内容の検討

森 良一(東海大学・東邦大学大学院)、水野 雅文(東京都立松沢病院・東邦大学大学院)、小塩 靖崇(国立精神・神経医療研究センター)、小口 芳世(聖マリアンナ医科大学)、根本 隆洋(東邦大学大学院)

13:30 研-3 教科専門科目「衛生学及び公衆衛生学」講義の内容と方法に関する実践的研究(6)

柘植(富野) 順子(岐阜協立大学非常勤講師)、近藤 真庸(岐阜大学名誉教授)

13:45 研-4 新型コロナウイルス感染症の拡大要因の調査に基づく保健科教材作り-社会としての対策を考えさせる授業を目指して-

小川 かをり(早稲田大学教育学部非常勤講師)

研究発表② Room 1 座長:物部 博文(横浜国立大学)

14:10 研-5 知識構成型ジグソー法を取り入れた高校保健授業の分析:問いに対する学習前後の記述に着目して

須田 有乙(聖心女子大学大学院)、植田 誠治(聖心女子大学)

14:25 研-6 保健の授業における情意領域の校種差に関する研究-概念間の関連に視点をあてて-

田中 滉至(九州共立大学)、山田 浩平(愛知教育大学)

14:40 研-7 CROSS OPINIONカードを用いた対話的な性教育-中学生を対象とした授業実践-

野島 涼花(茨城大学)、島田 夏純(茨城大学附属中学校)、石井 里佳(高崎経済大学附属高等学校)、今泉 友里(茨城大学)、上地 勝(茨城大学)

14:55 研-8 教職科目「保健科教育法」講義の内容と方法に関する実践的研究(2)

山内 康彦(中部学院大学非常勤講師)、近藤 真庸(岐阜大学名誉教授)

ポスター発表(Web公開:学会HPのリンク参照)

Web公開とし質疑応答はE-mailを用いて直接行う(12/5-12/11)

ポ-1 1960年代における問題解決的健康学習に関する一考察-『学校体育』(日本体育社)の通覧分析を通じて-

近藤 雄大(北海道大学大学院)

ポ-2 「見方・考え方」を鍛えることを企図した保健学習の授業づくり-「健康や安全に関する原則や概念」に着目することの意味-

野津 一浩(静岡大学)、齋藤 剛(静岡福祉大学)